

用途で選べる
理想科学工業の
RISO DTS
RISO Dry Thermal Screen System



GOCCOPRO 100
手軽にワンポイント印刷
ギフトの名入れに最適



GOCCOPRO QS200
Tシャツから小物まで
多様なサイズに対応



GOCCOPRO QS1836
フルカラー印刷・多色印刷の位置高精度
長台用枠に対応



GOCCOPRO QS2536
フルカラー印刷・多色印刷の位置高精度
乳剤版以上の写真画質



MiScreen a4
持ち運び可能な小型サイズで
最大A4サイズのマスターが製版可能



製版プロセスが大幅に簡略化!
属人性なく安定した製版品質

乳剤版の製版プロセスと比べ、工程を大幅に簡略化できる。また、プリンター感覚のワンタッチ操作で特別なスキルが不要なので、属人性なく安定した製版品質が得られる。

GOCCOPRO
が実現する
DX



製版データをリモートで送れるので
製版から印刷への動線を短くできる

パソコンからUSBデバイスサーバーを経由して無線で製版データを送ることが可能。回線工事無しにGOCCOPRO本体を離れた場所に設置できるので、例えば印刷台近くの卓上で製版すれば、作業動線を極限まで短くできる。



低コストで製版できるので
置き版方式から脱却できる

乳剤版と比べ、大幅な作業時間の短縮により人件費が削減されトータルコスト削減に。製版コストが下がることでリピート注文に対して置き版を使うやり方を見直せば、版置き場まで行って置き版を探す手間と時間も無くせる。



デジタルデータがそのまま活用できて
高画質で美しいプリントが可能に

デジタルデータをそのまま出力するので高画質。さらに、スクリーン製版専用開発されたサーマルヘッドは穿孔密度1,200dpiなのでヘアラインや滑らかなグラデーション、写真などのグラフィカルなデザインも美しくプリントできる。



GOCCOPRO QS1836

大 小 さ : W1,215×D800×H410mm (使用時)
質 量 : 約70kg
最大製版領域: 幅350×長さ759mm (枠厚20mmの場合)
枠 サイズ: 最小……幅440×長さ310mm (枠厚20mmの場合)
(外形) 最大……幅635×長さ914mm (スクリーン枠突き当て板ありの場合)
最大……幅635×長さ914mm (スクリーン枠突き当て板なしの場合)
対応 枠厚: 20~45mm
理想価格: 240万円(税別)*1



理想科学工業のデジタルスクリーン製版機

GOCCOPROシリーズなら



GOCCOPRO QS2536

大 小 さ : W1,215×D800×H410mm (使用時)
質 量 : 約71kg
最大製版領域: 幅457×長さ759mm (枠厚20mmの場合)
枠 サイズ: 最小……幅590×長さ310mm (枠厚30mmの場合)
(外形) 最大……幅635×長さ914mm
対応 枠厚: 20~45mm
理想価格: 255万円(税別)*1

スクリーン印刷の

DXが実現できる!

世の中の様々な分野でDXが求められているが、ウェアプリントも例外ではない。むしろ、ECサイトからのデジタル入稿や、熟練の職人の高齢化による人手不足に対応するため、ウェアプリントの製造現場こそ積極的にDXを進めるべきとも言える。

とはいえ、シルクスクリン印刷がメインの事業者にとって製法のDXは悩ましい課題だろう。現行の設備を廃止して、その生産能力に見合うガーメントプリンター(DTG)を導入するには巨額な投資が必要である。消費者ニーズの観点からもしかり。繊維素材に1色だけで大量枚数プリントして欲しいという、DTGよりシルクスクリン印刷が適したニーズが健在だからだ。

**熟練者に頼りがちな製版を
誰でも簡単、安定した品質に**

そこで、シルクスクリン印刷のDXのカギとなるのはスキージング以前の工程、すなわち受注から製版までをいかにデジタルにするかである。特に、複数の煩雑な作業に熟練の技術を要する製版工程をデジタル化したいと考える事業者は多いだろう。

それを実現できるのが、理想科学工業のデジタルスクリーン製版機「ゴッコプロシリーズ」だ。そのコアテクノロジー「RISO DTS(RISOドライ感熱製版システム)」はフィルムと紗をラミネート加工したスクリーンマスターをサーマルヘッドの熱で穿孔する原理で、薬品も暗室も不要。スクリーンマスターを貼ったアルミ枠を本体にセットしてスタートボタンを押すだけなので、プリンター感覚でスクリーン製版がおこなえる。従来の乳剤

製版は作業者のスキルや季節によって製版品質が一定にならず、熟練者に頼りがちな工程だった。結果として、人的コストの高騰や人手不足に対応できないといったデメリットに繋がっていたが、ゴッコプロシリーズならこのような属人性を廃して誰でもスクリーン製版ができる。

また、従来の乳剤製版と異なり原稿データをフィルム現像を経ずそのまま製版するため、デジタルデータの利点が活かせる。ECサイトからのデジタル入稿に対応できるため、受注から製版までの流れを自動化することも可能だろう。

「ゴッコプロシリーズ」のハイエンドモデル「QS2536」と「QS1836」に搭載されているサーマルヘッドは、スクリーン製版専用開発されたもので、ベタ表現に優れているうえ、穿孔密度1200dpiという高画質を実現。高メッシュカウント・スクリーンマスターと組み合わせることで、極細のヘアラインや滑らかなグラデーション、写真などのグラフィカルなデザインも美しくプリント可能。乳剤製版では活かしきれなかったデジタルデータのメリットが引き出せる。

デジタルだからできる 製版から印刷まで1人で運用

1版あたりのコストを比べても、水道代が不要なうえ、大幅な作業時間の短縮により人件費と光熱費が削減されるため、乳剤版と比べてトータルコスト削減につながる。外注製版と比較しても安価だろう。製版コストが安価に済めば、置き版をせず注文ごとに製版することも考えられる。注文ごとに製版すれば、倉庫で置き版を探し回ったり、作業場間を行き来する無駄な動線も無くせるだろう。

さらに「QS2536」から「MiScreen a4」まですべての製版機が、デバイスサーバーを経由させることで無線で製版データを送ることができる。例えば、製版データの用意はオフィスでおこない、製版は印刷台近くの卓上に置いたゴッコプロからおこなうといったように、作業動線を極限まで短くすれば製版から印刷までを1人のスタッフで運用できる。ボタン1つで誰でも簡単に製版できるゴッコプロシリーズならではのメリットだ。

また、前述のとおり「RISO DTS」は乳剤や薬品などを使用しない製版方式なので消費樹脂量が少なく、洗浄工程がないため排水も生じない。地球環境にも配慮した製版方法と言えるだろう。

このように、ゴッコプロシリーズは「シルクスクリン印刷のボトルネック」とも呼ばれていた製版工程を大きく進化させる。単に、1つの工程を省力化するに留まらず、その企業全体をDXに導き、さらにSDGsといった時代のニーズにもマッチするソリューションと言えるだろう。



<https://gocccoproforum.net/jp/>

お問い合わせ



理想科学工業株式会社
プリントクリエイティブ事業部

お客様相談室

☎ 0120-343-338

受付時間 10:00~12:00 13:00~17:00
(土・日・祝日・夏期休業・年末年始を除く)

東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館4階

<https://www.riso.co.jp/product/digitalscreenmaker/>

*1 [RISO TPH無償交換サポートパック] 価格。送料、納入設置指導料を別途申し受けます。

[RISO TPH無償交換サポートパック]は、「GOCCOPRO QS2536」「GOCCOPRO QS1836」の製版プロセスにおいて重要部品となるサーマルヘッドの所有権を当社が保有することにより、故障した際に無償(基本料金と技術料金は別途必要)で部品交換するパックです。「GOCCOPRO QS2536」「GOCCOPRO QS1836」ご購入のお客様が、安定した状態で長くご使用いただける環境を提供します。